

平成30年度 第9回精華町立体育館・コミュニティーセンター及び 町内体育施設指定管理者連絡調整会議 議事摘録

■日時

平成30年12月17日（月）午後1時30分～3時

■場所

むくのきセンター 第1会議室

■出席者

体育協会 谷専務理事、山下事務局長、西田事務局次長
精華町教育委員会教育部 岩崎教育部長、石崎生涯学習課長、
土井社会体育係長、河西社会教育係長

■内容 進行：石崎生涯学習課長

1 開会

【岩崎教育部長】

- ・平成29年度利用者11万人について、体育クラブ、文化サークルの利用実績を出していただいた。サークル活動による利用が活発で、体育クラブは延べ6万人、文化サークルは延べ2万人を越える。これまでのご努力の結果として感謝する。引き続きご尽力いただきたい。
- ・体育協会から体育大会の見直しについて、「せいか健康・スポーツフェスティバル」として、競技の内容も大幅に見直した提案をいただいた。教育委員会での議論、町長・副町長にも説明したところである。見直しに感謝しているが、2点提案・お願いがある。1点はタイトルに「交流」を加えること、もう1点は競技種別については「地区」だけでなく「企業等」も団体として加えることである。在住者と在勤者の交流として、ひとつの起爆剤として取り組めないかと考えている。
- ・むくのき文化講座を、体育協会主催、教育委員会共催で開催し、昨日も第2回を開催した。新しい取り組みとして、大変盛況だった。その総括もしてほしい。

【山下事務局長】

- ・施設の使用について、文化とスポーツそれぞれの活動の活性化が一番である。団体の利用も見ながら、自主事業を行う。その両面で活動していきたい。
- ・体育大会の見直しについては、役員会で協議して、具体的に考えていきたい。
- ・むくのき文化講座について、講座について担当に分析するように指示している。4回終了後、最終分析したい。

2 連絡・報告事項

特に無し

3 議題

(1) 精華町体育協会より

【西田事務局次長】

① 平成30年11月の実績について

○平成30年11月の実績報告と今後の予定

- ・維持管理、館内巡回点検、修繕、スポーツ・文化振興事業の実施状況報告

○施設利用人数について

- ・むくのきセンター利用者数 約400人減（前年同月比）

要因 登録団体による競技大会の実施の有無による

- ・むくのきセンター利用料金 約14万円減（前年同月比）

要因 町外の利用料収入の減少による

- ・屋外施設利用者数 前年度並

木津川河川敷多目的広場 開放日数減少による利用減

- ・屋外施設利用料金 打越台グラウンド 約4万円減

要因 町外の利用料収入の減少による

○平成30年度スポーツ・文化振興事業

- ・ハワイアン・フラ教室 新規開催予定
- ・ハーバリウム教室 好評のため2月に追加開催

○平成30年度利用実績表

むくのきセンターについて順調に利用者数増加。

○維持管理・保守点検の実施状況

- ・当初計画通り実施。

(2) 精華町教育委員会より

特に無し

(3) その他

① 修繕

【土井社会体育係長】

- ・消防用設備について修繕済

【山下事務局長】

- ・洋便器修繕について体育協会にて実施

3 閉会